

日本スポーツとジェンダー学会 第24回大会実施要項(第二報)



日本国内のスポーツ基本計画においては、2001年の振興基本計画の策定と、その後の改定、第1期基本計画の策定という流れの中で女性の存在が明示されるようになり、徐々に女性向け施策の予算も確保され始めました。そこでは、人数規模的にはごく一部の女性アスリートを対象とした競技力向上に重点を置いた施策が行われ、予算が確保されたという特徴があります。この背景に2020東京オリンピック・パラリンピック大会の開催があることは想像に難しくないでしょう。こうした動向の中で、女性アスリート以外の大多数を占める女性のスポーツ振興策は二の次にされてきたと言えます。

2017年にはスポーツ庁をはじめとする国内5つのスポーツ統括団体がブライトン・プラス・ヘルシンキ2014宣言に署名しましたが、2022年に始まる第3期スポーツ基本計画にその要素が反映され、政策として展開されて国内の女性スポーツ場面に変化を生み出しているとは言えない状況です。また2021年には国際人権団体 Human Rights Watch をはじめとする国内6団体がスポーツ庁長官と東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長宛に書簡を送付し、国内にセーフスポーツ・センター(仮称)設立を検討するよう求めましたが、やはり実現に向けての道筋は見えていません。

こうした現状に鑑み、今大会では「スポーツ政策」に焦点を当て、スポーツ基本計画にジェンダー課題を取り込むための理論と方法について検討し、さらに具体策について様々な立場から意見を交わしたいと思います。

＜大会概要＞

- ◆ 主 催： 日本スポーツとジェンダー学会
- ◆ 後 援： 関西大学人権問題研究室
- ◆ 日 程： 2025年7月5日(土)～7月6日(日)
- ◆ 形 式： 対面形式(一部、後日動画配信あり)
- ◆ 情報保障： 基調講演・シンポジウムのみUDトーク(音声の文字化)あり
- ◆ 会 場： 関西大学 梅田キャンパス 〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号
阪急「大阪梅田駅」茶屋町側から徒歩5分、JR「大阪駅」御堂筋南口から徒歩10分
※ 駐車場は準備できません。公共交通機関をご利用ください。
- ◆ 昼 食： 学食はありませんので、各自でご用意ください。※ 会場周辺にコンビニや飲食店があります。
- ◆ 宿 泊： 各自で手配願います。
- ◆ 情報交換会： 5日(土)のシンポジウム終了後に実施
- ◆ プログラム： 第24回大会テーマ「スポーツ政策とジェンダー」

7月5日(土)	
12:30～	総会(非会員はご参加いただけません)
13:30～	開会(挨拶・諸連絡)
13:40～14:50	基調講演：米原あき(東洋大学) 「マルチステイクホルダーをつなぐ仕組みとしての『協創型評価』—スポーツ政策における『見えない価値・見落とされている価値』を可視化するために—」
15:00～17:30	シンポジウム「日本のスポーツ政策をジェンダー視点から検討する」 ・ 高峰修(明治大学) 「スポーツ政策の国際的動向と日本の現状」 ・ 新井喜代加(松本大学)・藤田恵理(帝京大学) 「他領域の政策との関連：男女共同参画政策及び健康政策」 ・ 研究企画プロジェクトメンバー 「政令指定都市の現状と理想とするスポーツ基本計画」 ・ 沖村多賀典(名古屋学院大学) 「自治体スポーツ推進計画の現在地：ジェンダー視点に立った政策の拡充に向けて」 ・ コーディネーター：新井喜代加・高峰修
17:45～20:00	情報交換会

7月6日(日)	
10:00～12:10	一般発表
12:10～13:10	昼食
13:10～13:40	情報コーナー交流会
13:45～15:30	実行委員会企画「ジェンダー・セクシュアリティの視点から見る政治によるスポーツへの介入」 ・ 来田享子（中京大学）「『女性の保護』という名の排除—トランスジェンダー選手をめぐるスポーツの制度と政治介入—」 ・ 建石真公子（法政大学名誉教授）「ジェンダーとセクシュアリティの視点からみたスポーツへの政治介入—VSC 女性の権利保護と『公平な競技場』—」 ・ 司会・コーディネーター：下村 沙季マリン（青山学院大学）

<参加申込方法>

- ◆ JSSGS ホームページ「JSSGS 2025 年度 第 24 回大会のご案内」記載のリンクより参加者情報等をご登録ください。

<申込期限>

- ◆ 参加申込・参加費振込期間：4月12日(土)～6月27日(金)
- ◆ 一般発表申込期間：4月12日(土)～5月31日(土)＊締め切りました
※ 6月27日(金)までに必ず参加費をお振込みください。

<一般発表 登録方法>

- ◆ 上記の学会ホームページから、発表抄録を前掲の申込期間内にご登録ください。
- ◆ 研究発表及び抄録作成に関わる注意事項
 - ・ スポーツとジェンダーに関わる研究で、研究として完結しているものとします。
 - ・ 発表者および共同研究者の全員が本学会の会員且つ、参加申込、参加費と会費の納入を期日までに完了する必要があります。＊大会参加費と学会の会費は振込先が異なりますのでご注意ください。
 - ・ 発表者は、対面会場でご発表ください。
 - ・ 発表時間は 20 分、質疑応答は 10 分を基準とします（演題数によって変更になることがあります）。
 - ・ 共同研究による発表の場合、演者は 1 名のみとします。
 - ・ 抄録は大会前に学会 HP に掲載され、一般公開されますのでご了承ください。

<後日の動画配信について>

- ◆ 後日の動画配信の対象は、基調講演・シンポジウムのみです。
- ◆ 上記の<参加申込方法>に従い、参加のご登録をお願いします。
- ◆ 大会後 1 週間以内を目途に、登録いただいたメールアドレスにご連絡を差し上げます。
- ◆ 6月27日(金)までに、①参加申込、②参加費納入の 2 点が完了してない場合は、動画の視聴参加に必要な URL などはお送りしません。 ご注意いただくとともに、円滑な大会運営にご協力ください。

<大会参加費・情報交換会会費>

- ◆ 6月27日(金)までの振込：【対面】会員：4,000 円／非会員：5,000 円／学生：2,000 円（会員・非会員問わず）
 【後日配信（基調講演・シンポジウムのみ）】全員：2,000 円
 （対面参加の方は支払い不要）
- ◆ 当日参加費：5,000 円（会員・非会員）／学生：2,000 円
※ 6月27日(金)までに参加費をお振込いただけない場合は、事前に参加登録を済ませていても、当日参加費 (5,000 円) となります。ご注意ください。
- ◆ 情報交換会（対面のみでの実施）の会費：5,000 円（学生 3,000 円）
 ※ 当日参加も受け付けますが、ぜひとも事前申込にご協力ください。

<参加費等の振込先>

- ◆ ゆうちょ銀行（郵便局）からお振込の場合（ゆうちょダイレクトでの送金可）
【記号】12060 【番号】11406901 【口座名】ジェーエスエスジーエスタイカイジッコウイインカイ
- ◆ 他の金融機関からお振込の場合（インターネットバンキング可）
【金融機関】ゆうちょ銀行 【店名】二〇八（ニゼロハチ） 【預金種目】普通 【口座番号】1140690
【口座名】ジェーエスエスジーエスタイカイジッコウイインカイ
- ◆ 情報交換会に参加する方は、大会参加費のお振込時に情報交換会会費もあわせてお振込ください。
- ◆ 参加申込のキャンセルは、参加費・情報交換会費の振込前であれば可能です。実行委員会事務局へメールにてお申し出ください。
- ◆ お振込後の返金は、理由の如何にかかわらず行いません。あらかじめご了承ください。

<日本スポーツとジェンダー学会入会のご案内>

本学会の入会手続きは、ホームページ（<https://jssgs.org/>）からいつでもできます。入会審査には2～3週間かかります。
ご不明な点は学会事務局（info@jssgs.org）までお問い合わせください。

学会大会に関するお問い合わせ先：

日本スポーツとジェンダー学会 第24回大会実行委員会事務局
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
文学部英米文化専修 井谷聡子研究室内
担当：井谷聡子・関めぐみ
E-mail： congress2025_info@jssgs.sakura.ne.jp
学会HP：<https://jssgs.org/>